夕刊
磐城時報

十五日發行

福島縣平市新田町十四 編輯兼發行印刷人 岡田弘成
福島縣平市新田町十四 印刷所 磐城時報社
福島縣平市新田町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ケ月金卅錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

炭礦街を荒し廻つた 十五人組少年窃盗團就縛 係官も驚く巧妙な犯行ぶり

炭礦街を根城に平市にまで進出して忍び込み専門の窃盗を働いてゐた十五人組の悪童連が平署に捕はれた、十六歳を最年長に十二才までの少年で、いづれも内郷村町田菜小學校に在學中だが、炭礦従業員の子弟で親達の目の届かぬのを幸ひ夜になると膝し合せて集合し四名乃至七名宛一團となつて近所の商店を襲ひビール、サイダーから菓子、果物など手當り次第に盗み歩き盗んだ品を持ち運んでは山賊氣取りに山の中で酒盛りなどやつたり、花見中には平市松ケ岡公園の賣店を破つて品物全部を盗み出し、或は合鍵を使用して炭礦倉庫に忍び込み金屬類を盗んで四月中旬から現在までの悪事の數は三十件その被害百圓に及んでゐる

平署では最初子供とは思はれぬ巧妙な手口に躍起となつて犯人捜査につとめてゐたがなんとこれが僅か十四五才のチンピラ共の仕業と判つて今更に彼等の犯行の鮮かなのに驚いてゐる、十三日本田司法主任以下刑事總出動で内郷に出張、取調べを終つたが、悪童共の蔭にかくれて甘い汁を吸つてゐた古物商四名を檢擧、童心をむしばんでゐたこれらバチルスを嚴重取調中

美と力の律動に 滿場たゞ陶醉 舞踊公演成功裡に終る

好評のうちに晝の部を終つた本社後援「石井小浪舞踊公演會」夜の部は十三日午後七時十分から開催された、懸念された天候も夕方近くからカラリと晴れて市民の出足もはずみ、定刻一時間半も前の五時半頃から觀客は早くも會場に詰めかけ六時すぎには片倉磐城製糸の糸姫、家族など五百名が來場して二階席を占據し一般觀客は後方の補助椅子でも尚足らず立見といふ氣の毒さ、定刻間際には遠く小名濱、四倉方面からハイヤーを飛ばして來る淑女達や、市内のどこにこんな人達がゐたかと思はれる程に押しかけた夫人、淑女で一階前方の座席、後方の椅子席、補助椅子は完全に埋めつくされて了つた、斯くて定刻晝の部に勝る優美華麗眼をあざむく舞姿照明のうちに美と力の躍動譜は奏でられ、流石に本邦隨一を誇る小浪嬢一行の名演奏に滿場の觀客はたゞ恍惚として我を忘れ律動の陶醉境に誘はれた、多彩變化極まりなき粒選りの全プログラムは午後十時近くまで續けられ大成功のうちにこの晩春の大饗宴の幕を閉ぢたのであつた

金・動員の講演 坂井經濟部長が來平

縣では目下民間に死藏する金の收集運動を行つてゐるが、更にこの趣旨の徹底強化を計るため六月以後毎月一日から一週間を金收集の强調週間と定め特に同運動の宣傳勸奬に關する行事を實施することとなり平市では六月一日を期し各種團体機關、銀行等參加の下に宣傳大行進を行ふ豫定である

これに先立ち五月三十日坂井經濟部長が來平、金動員に關する講演をなし市民の協力を求めることになつてゐる

平商体育部後援會創立

平商体育部後援會創立總會は十三日夜湯本無盡平會場で開き會則制定後、役員を左の如く選任

會長小野榮一、副會長佐々木俊明、同小河原發雄、幹事中根義男外九名、會計永山小平、同石川榮、同田谷重三、庶務三井直吉

尚現在會員百余名、資金三百圓に達してゐる

中野齒科

一、口腔外科
一、レントゲン科

平市田町（電五〇九）
院長 中野憲次

体操大會 あす擧行

會場泥濘のため延期となつた平市の第二回体操大會は明十六日午前九時から擧行することに決定

清潔法延期 西部は明後日に

今十五日施行の豫定であつた平市西部の清潔法は明後十七日に延期された

佐藤三段の古稀を祝ふ圍碁大會 遠く高段者も參集

三段佐藤庄太郎氏の古稀祝賀圍碁大會は十四日午前九時から谷口樓に開催されたが、出席者は佐藤庄太郎（三段）本間弟一郎（三段福島）曾野健次郎（二段福島）三浦倫義（二段助川）榮谷讓郎（二段二本松）濱崎磐三郎（初段）山崎德次郎、佐々木芳一、宮下秀貫、石井四郎治（福島）若松久雄（郡山）白須壽郎（同）星榮治（同）堀山澄二（助川）横山傳、西堺市兵工、森文雄、鈴木康平、佐藤和平、木村晃、西原宗男、御代定吉、菅田彦輔、柳澤今朝市、櫛田亥吉、櫛田政松、鹿田賀、小湊德治、小林美定、赤津修一、久壽元兵工、阿部東郷、安島重三郎、綠川渚、赤石澤正發、島辰治郎、正木芳夫、赤羽清、石川武八、外川倍治、渡邊彌之助、酒井爲吉、額賀廣次、飯島兵司、篠田京家、小野菊彌、高橋武、瀬尾善之、渡邊長九郎、設樂貞一、淺原權一、伊藤軍二、岡田弘成、佐藤陽孝、柏木哲、關内正一の五十余名で、決戰の結果左の如く入賞者を決定した、午後六時から祝宴を開き、濱崎氏が發起人を代表して佐藤三段の熱の人、力の人、情の人である旨を禮讃して挨拶をなし、佐藤三段の答辭、安島氏の祝辭あり盛宴であつた。

入賞者

1横山傳（内郷）2久森元兵工（勿來）3西堺市兵工（内郷）4鹿田賀（小川）5飯島兵司（平）6島辰次郎（平）7櫛田政松（小川）8本間弟一郎（福島）9白須壽郎（郡山）10西原宗男（湯本）

「三十一社詣で」 第卅四回記念日を迎へ 郷軍海軍部の强行軍

在郷軍人平市聯合分會海軍部では二十七日の海軍記念日に部員五十名が午前五時縣社子鍬倉神社に集合、同社及び飯野八幡神社に皇軍武運長久を祈願、それより徒歩で飯野村三島八幡を最初に夏井、高久、豊間、江名、中之作、小名濱の各町村鎭座の三十一社に參拜、江名中之作海岸の忠烈護祭碑に無敵海軍の戰勝を祈願して歸平、公會堂日本間で第三十四回記念日の祝宴を催す

小川江記念碑 十八日除幕式

工費千三百圓で小川村闕場地内の取入口に建碑中であつた磐城小川江筋水路改良工事竣工記念碑除幕式は十八日午前十時から行ふことに決定

平商また捷つ 對磐中野球戰

平商業對磐城中學の本年度第四回野球戰は十四日午後二時磐中球場で擧行、七A對六で平商捷つ

小川江議員初顔合せ

磐城小川江筋普及水利組合臨時會は十七日午前十時から平關休事務所で開き議員初顔合せの後、災害工事施行の件を附議

葉煙草移植指導

濱三郡煙草耕作聯合會平地區では十八日午前九時から中平窪川輪薬右エ門氏宅、同午後一時から下平窪坂本政喜氏宅で葉煙草本圃移植指導會を開催

商業報國會總會

双葉郡久之濱町商業報國會の定期總會は十五日午前十時から同町役場内に開催した

手内職して献金 美はし銃後の妻

市内材木町三五佐原トヨさんは十五日市軍事後援會へ五圓を寄付した

トヨさんの夫敏雄君は目下第一線にありトヨさんは軍事扶助を受ける身でありながら夫の出征後、手内職して貯へた金を寄付したもので係員はいたく感激してゐる

植田町助役檢擧 セメント横領嫌疑

植田署では數日前から植田町役場助役北郷榮七氏（五六）同氏長男徳助氏（三二）外數名を引致取調べてゐる

昨年三月植田町の某工事場宛に到着したセメント一車を横領して他に賣却した嫌疑によるもので取調べの進展につれ事件は擴大する模様である

北郷助役は植田町丸通運送合資會社の代表社員で昭和八年町議に當選、一昨年助役に推薦されたもの

漁夫前借詐欺 相馬郡

小高町塚原生れ漁夫志賀善藏（二二）は昨年九月から本年二月までの間に小名濱町漁業家水野政次郎、野崎貞行、城十郎の三氏から合計百余圓の前借詐欺を働らきこの程平署に檢擧

四倉校修學旅行

四倉小學校尋常六年生二百余名は六月上旬頃東京方面へ修學旅行

旅館組合總會

四倉警察署管内旅館組合の定期總會は明十六日午前十時より署演武場に開き小濱宗吉氏死去の爲欠員中の組合長以下各役員の改選も行ふ

錫泥判る

既報―去る十一日夜内郷村磐炭[illegible]製作所から錫八貫匁（百三十圓）を窃取した犯人は同所職工佐々木一美（二一）と判明、盗んだ錫は同村の古物商齋藤留吉に九十圓で賣却、齋藤はそれを平市南町古物問屋菊地求に百三十圓で賣却した、齋藤は贓物故買になる模様

四倉菅波醫院 あす開業

かねて醫院改築中であつた四倉町本町菅波[illegible]氏經營の菅波醫院は愈々明十六日から開業することとなつた、内科、性病科専門で午前中外診、午後往診の需に應ずる、尚目下完備せる入院室新築中である

平市人事錄

◎婚姻　湯本町字三函一〇三仲里啓巳さん（三四）と平市磐城跡一二朱田目幸子さん（二五）　平市揺鍋小路一二大河内寅男さん（二七）と茨城縣行方郡大生原村鉾輪靜江さん（二五）　東京市淺草區田中町二の一五戸塚正男さん（三四）と平市二丁目一渡邊テル子さん（二四）

天氣豫報

今晩は北西の風晴
明日は南西の風晴

御誂ご既製品
男女新學期洋服
平二・電三八六番

出前迅速……
御料理
"むぎとろ"
さつき
平市紅小路　電四八八

藥劑士堀功調劑
よく効く眼ぐすり 瞳教水 一瓶二〇錢
發賣元 魁文堂

平廣告研究會主催
「買物を聽く座談會」（四）

出席者　市長夫人青治勢以子、郵便局長夫人木村ヨシ、金成醫院夫人金成キミ、吉田錢丁所主夫人吉田よね、第二小學校訓導千葉とし、郵便局電話監督官谷ヨシ
主催側　齋藤會長、森川常任幹事、齋藤特別會員、他に商工會高木書記、本社野澤主幹

C　夫人『商品切手で品物を買つたところ〝何だ切手か！〟と云ふ風に不機嫌な商人がありました、それ以來切手の買物はとても嫌に成つて半年も放つて置くことがあります、若し買物に行つても云はれぬ先から〝切手です〟とことわるやうに努めてゐます』

齋藤會長『商店にすれば先に金を貰つて品物を渡さないのですから古くなる程利益するのだが……嫌な態度を見せるのは店員ではないでせうか？』

A　夫人『或るとき二十余圓品物を買つたところ小僧さんが景品を持つて來ましたが、二十圓切手に不足の金を足して出したら番頭さんが小僧さんの袖を引き、持つて來た景品を引込めました、景品はほしくありませんが、同じ金を出した切手を何故あんなに極遠するのか不愉快ですね』

C　夫人『ほんとうは切手なら喜んで貰ふべきでせう、或る家では〝この切手は隨分古いやうですから私の方に儲けさせて貰ひました〟と特別に景品を出した家もあります、切手の客は斯ふしてサービスすべきでせう』

D　夫人『切手を出したら〝もう用がない〟と云ふ風に客の居る前でビリ〳〵破いて捨てた商店がありました、何となく侮辱された樣に感じて肚が立ちました』

森川『主人側では切手問題について特に注意し、よく皆さんの御意見を伺ひ度いと云つて居ります』

B　夫人『主人の氣持ちをその儘受ける店員は少ないのではないのでせうか、今後は充分に店員に注意し差別待遇の無いやうに願ひ度いと思ひます』

洋酒と喫茶
殿人のサービス
氣分本位の店
タイラ・ビンヤ通り
グリル　バッカス
電七二〇番

優良機械　工作書特價提供
マルトモ書店
加納俊介著　實習指導最新機械鍛鍊法　定價一圓九十錢　特價一圓五十錢
水田福松著　最新旋盤工作附參考諸表　定價二圓八十錢　特價一圓六十錢
森　道雄著　實習ネヂ切り作業法　定價一圓六十錢　特價一圓二十錢
實習ミーリング盤作業法　定價一圓八十錢　特價一圓二十錢
杉浦宗三郎著　仕上工作の仕方　定價一圓五十錢　特價一圓
銀治工作の仕方　定價一圓五十錢　特價一圓
遲試研究會著　電氣技術者必携　定價一圓八十錢　特價一圓
菊地愼太郎著　最新旋盤工作入門　定價一圓七十錢　特價九十錢
一讀直に役に立つ初步の方への懇切な指導書——內容御覽の上御買上願ます

宮內省、陸海軍省御用品
碓氷の「イヨワケ」の榮養元
事變下の今日國民体位の向上は國威發揚の重大要素であります、今回新發賣の『榮養元』は特に此の点につき多年研究の結果鰯、昆布、ハイガー其他の有効養分のみを獨特の製法により精製したる理想的榮養國民食品であります。
定價　十二錢　二十錢　四十錢　六十錢
福島、茨城縣下發賣元（野村生命保險株式會社代理店）
海陸物產委託問屋　安孫子才三郎（アビコ）　平市六丁目【電話五五一番】
平榮養元販賣店
長橋町　仙臺屋　研町　丸井屋
土橋町　マルマン　同　金成商店
二丁目北海屋　村木町　大喜多屋
三丁目高木屋　田町　平マーケット
同　丸三商店　同　かしわや
南町平館通り　廣田商店　四丁目　生田目魚店
五丁目正木屋　同　三國屋商店
新川町　伊勢屋商店　新川町　石川屋商店

神經痛。ロイマチス
漢布方塗藥　百草根　藥價　五〇錢　一五〇錢　三〇〇錢
◇陸海軍病院御用藥
平代理店　丸亀商店　平市大町　電話一三三番

鑄物の代用品生る
セメント製マンホール　金貳圓ゟ各種
同　風窓網　金四十錢ゟ各種
平市南町二〇
發賣元　野內商會　電話一一番
燒土管　在庫豐富

寫眞機材料一式　開業
內科　外科　光線　婦人科
院長　安齋徹
醫學に　黑澤廣
平市田町（電話四五七番）
入院隨意　安齋醫院

耳鼻咽喉科　レントゲン科
醫學博士　高柳博明
平市驛前【電話三三六】

內臟外科　エッキス光線　產婦人科
院長　安齋徹
醫學に　黑澤廣
平市田町（電話四五七番）
入院隨意　安齋醫院

吸入用酸素　純度99%
寫眞機材料一式　開業
內科　外科　光線　婦人科
電話四〇番
モリサシ　ハカリ　マス
體溫器　寒暖計
秤ノ取緒・鉦糸・修覆致シマス

開業
內科　午前　宅診
性病科　午後　往診
四倉町本町（入院室新築中）
菅波醫院　電話（呼）一五四番

移轉廣告
今般左記へ新築移轉致候間御通知申上候
昭和十四年四月
平市南町十四番地（警察署通り角）
（舊診療所　平市六丁目）
外科一般　內臟外科　性病科　肛門病科
木村外科醫院
木村淳　電話三〇九番
◎入院應需

強力電氣應用
神經痛に特效
治療室の入口
滴る新綠!!　小瀧は招く
湯本驛からバス八分
お送りお迎へには優雅な自家用馬車が用意して御座います
鑛泉旅館　小瀧
電話小名濱一〇三番

江戶前立食　御好み天婦羅
壽司　天婦ら　小料理
杵本店　電六七九番
杵小名濱支店　電四七番

吉田眼科醫院
平市紺屋町【電話六八番】